

陽春の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。日ごろより、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。指定管理5年目を迎え、職員一丸となってより地域との連携に取り組んでまいりますので、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

### *Spring has come!*

平素は地域の皆様には当院をご利用いただきありがとうございます。平成24年春から始めてきました「緑市民病院の改革事業」は5年目に入ります。始めの4年間は、病院としての仕組み作りと捉え、電子カルテの導入、日本医療機能評価機構受審およびDPC対象病院になることに努めてまいりました。

この4月よりDPC対象病院として診療報酬請求を行ってまいります。これまでの「出来高請求」に変わって、決められた疾患の治療は決められた医療資源を使用して決められた期間内に治療を完了するという制度です。多くの急性期病院で実施されています。この請求制度により、無駄なくわかりやすい診療が提供できることとなります。

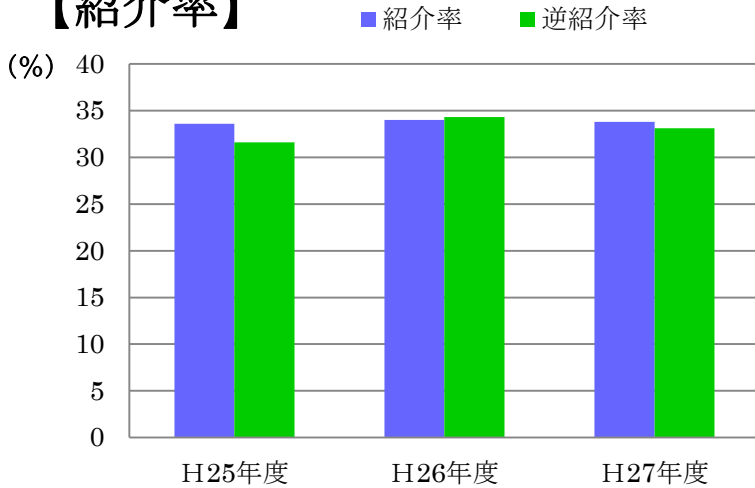
しかし、近年の進む高齢化社会で、疾病構造が「治る」から「癒す」に変わりました。多くの高齢者はいろいろな病気、例えば高血圧、糖尿病、慢性呼吸器障害、手術後、脳卒中後など抱えて暮らしていて、突然増悪したり、新たな病気にかかったりすることになります。一旦入院治療すると日常生活動作が低下し、介護度も上がります。すぐに社会復帰することは難しいのが現状です。この4月より地域包括ケア病棟を増床し2病棟(105床)に病棟編成しました。急性期治療が済んだあと在宅復帰に向けリハビリを中心に最大60日間の療養で自宅に戻っていただくことを考えています。それに伴いましてリハビリ職員を増員してまいります。病院全体として急性期および急性期後をダイナミックに病床運用することで在宅復帰を実現することにします。

新年度より、循環器科専門医が2名増員し循環器治療をさらに充実してゆきます。週3日の外来診療でご迷惑をおかけした耳鼻咽喉科診療も常勤専門医により外来入院治療を再開します。消化器疾患に関しては、消化器内科専門医が1名、また、内視鏡外科技術認定医である消化器外科専門医が1名着任します。より高度な消化器疾患の治療手術を行います。また、認知、脳卒中、パーキンソン病などの神経内科疾患に関して、毎週月曜日に神経内科専門医による外来診療を午前および午後実施します。

昨年後半から医師の退職によりご迷惑をおかけしましたが、緑市民病院には確実にこの4月に春が来ます。4月以降の展開にご期待いただき、これまで以上にご利用していただきますようお願いいたします。

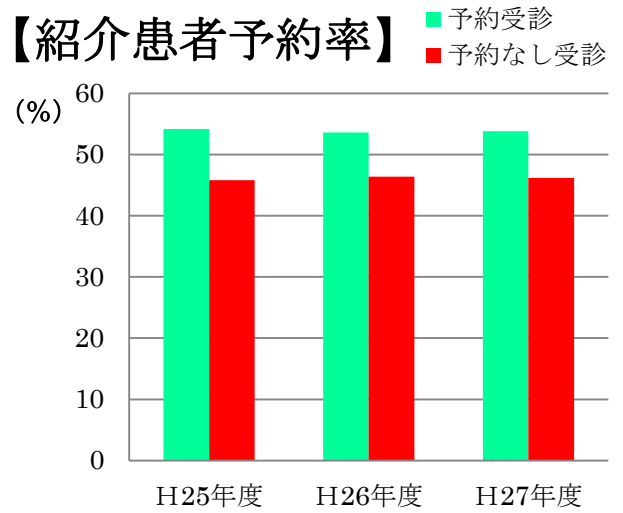
平成28年4月1日  
病院長 神谷保廣

【紹介率】



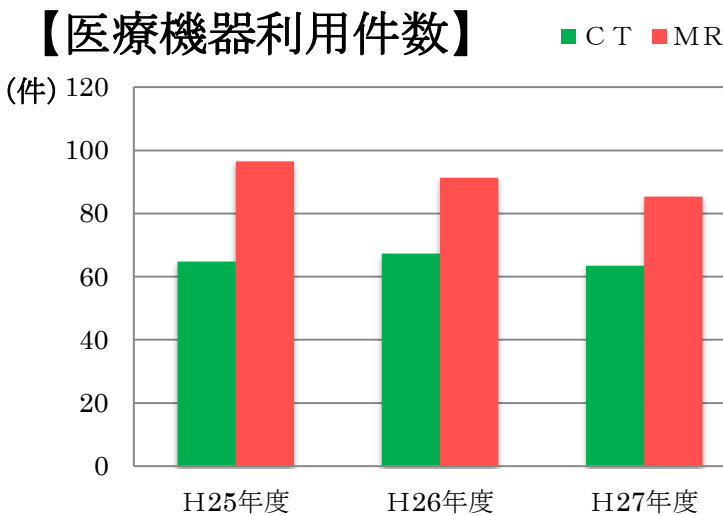
※ 地域医療支援病院の紹介率で計算

【紹介患者予約率】

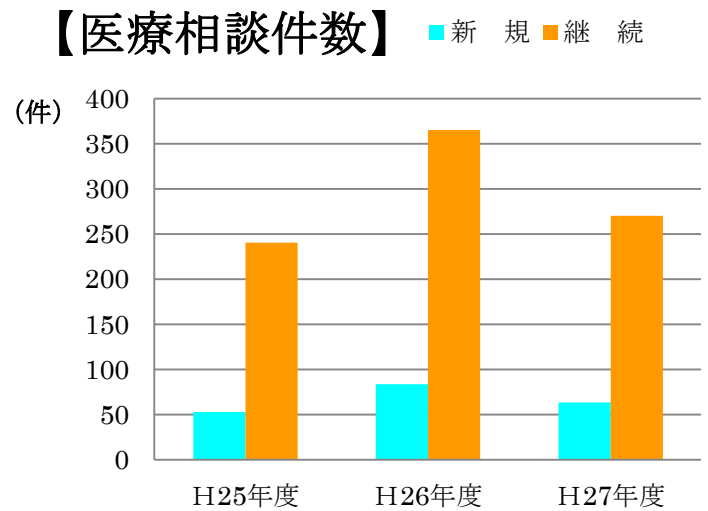


※患者様が電話で直接受診予約ができます。

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



◇ 新任医師のお知らせ ◇

診療科	役職名	氏名	備考
循環器内科	部長	稲垣 将文 (いながき まさふみ)	H28.4.1付
循環器内科	部長	大野 泰良 (おおの ひろよし)	H28.4.1付
消化器内科	医長	森川 友裕 (もりかわ ともひろ)	H28.4.1付
内視鏡外科	部長	石川 健 (いしかわ けん)	H28.4.1付
耳鼻咽喉科	部長	吉田 真也 (よしだ しんや)	H28.4.1付
神経内科	代務医師	服部 誠 (はっとり まこと)	H28.4.1付
眼科	代務医師	太田 聡 (おおた さとし)	H28.4.1付

※神経内科 服部医師の診察日は、4月・5月は毎週月曜日

※眼科 太田医師の診察日は、毎週水曜日

◇ 退任医師のお知らせ ◇

診療科	役職名	氏名	備考
外科	消化器内科部長	角田直樹	H28.3.31付
外科	医員	佐本洋介	H28.3.31付
眼科	代務医師	藤野晋平	H28.3.31付

